



オアシス

2024年 新年号

愛友会 上尾中央第二病院 季刊誌 OURL <https://www.ach2.jp/> TEL:048-781-1101



年頭のご挨拶

院長 藤澤 和彦

新 年明けましておめでとうございます。昨年、5月より新型コロナウイルスの感染症法上の取り扱いが2類から5類へ変更され、新型コロナ排除から共存、共生へと生活様式も大きく変化した1年となりました。世間では第9波などの感染増加を認める中でも感染対策の緩和が進んでおりますが、医療機関では感染対策の強化と緩和のバランスに試行錯誤が続いております。今年度、当院では幸いにも大きな感染拡大は認めておりませんが、これも行政機関、近隣病院等からのご支援、職員、患者様、ご家族の皆様のご協力のおかげと考えております。改めてお礼申し上げます。今後何かとご不便、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、引き続き協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2024年度は、医療、介護、障害福祉の報酬

改定が予定されております。物価高騰、深刻な人手不足の中でも医療費は削減の方向と伝わっており、医療、福祉を取り巻く環境は益々厳しくなっていくものと危惧しております。このような状況下ではございますが、医療～介護・在宅支援について、切れ目なく支え、患者様を第一に考えた医療を提供するという当院の役割を、地域の病院をはじめ施設・事業所との連携を密に図りながら果たして参りたいと思います。良質で安全な医療を提供する慢性期病院として、求められる病院を目指して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

本年もよろしくお祈り致します。



色々な病院を見てきた中で、入院するのならこちらがいいと母が言っていたのが本当にわかる気がします。看護師やリハビリの方、先生等本当に良くて下さり頭があがりません。

関わった方、すべて一度も不愉快な印象はありません。いつもありがとうございます。

細やかに対応していただきありがとうございます。



→お褒めの言葉をいただきありがとうございます。

頂戴しましたお言葉を励みに今後も患者様・ご家族様に安心した療養生活を送っていただけるよう、スタッフ一同のこもった対応を心掛けてまいります。

面会の時の汚れが気になりました。

→ご意見ありがとうございます。

この度は、院内清掃が行き届いておらず申し訳ありませんでした。今後は清潔な環境の整備に努めてまいります。

その他にも、複数のご意見を頂いております。当院に対するご意見、ご要望がございましたら、相談支援窓口（1階）又はご意見箱（各病棟談話室）までお願いいたします。頂いたご意見、ご要望を真摯に受け止め医療サービス向上に努めてまいります。

声

上尾市人間ドックのお知らせ

患者様からの

| | | |
|------|---|--|
| 検診期間 | 令和5年5月1日～令和6年2月29日 | |
| 予約方法 | 病院で日程のご予約を完了後、お近くの支所か、市役所で受診券の交付手続きをお願いします。 | |
| 料 金 | 39,600円～20,000円(市補助額) =19,600円(窓口お支払い額) | |
| 検診項目 | 一般健診 | 身長、体重、腹囲、理学所見(身体診察)、 血圧測定、問診 |
| | 検 尿 | 蛋白、ウロビリノーゲン、糖、潜血 |
| | 検 便 | 潜血反応(2日間検査) |
| | 血液一般 | 赤血球数、白血球数、血色素、ヘマトクリット |
| | 血液生化学 | GOT、GPT、ALP、γ-GTP、血清アミラーゼ、T-P、 BUN、クレアチニン、尿酸、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、空腹時血糖、Hba1c |
| | 胸部レントゲン | 半切1枚 |
| | 食道、胃、十二指腸レントゲン | 食道透視1枚 胃・十二指腸透視9枚、スポット2枚 |
| | 腹 部 | 超音波検査(Bモード) |
| | 眼 底 | 精密眼底検査(両側) |
| | 心 電 図 | 12誘導 |
| 総合診断 | | |



編集後記

新年あけましておめでとうございます。去年はCOVID-19も収束し、外出する機会も増えましたね。今年も一層、安心と安全が続きますように。また、新たな出会いや経験が皆さんにとって素晴らしい瞬間を生み出し喜びに満ちた一年となりますようお祈り申し上げます。どんな挑戦にも前向きに取り組んで成長の年になることを心より願っております。

広報委員 看護師 三浦真由美

各種オプション検査と組み合わせ可能です。詳細はお問合せ下さい

＜お問合せ先＞ 受付時間：月～土曜日 9時～17時（祝日を除く）
TEL:048-781-1902

心筋梗塞とメタボ ②/2

前はメタボと心筋梗塞の関係性について説明しました。
 今回は、心筋梗塞になると生活がどのように変化するかをお伝えします。
 心筋梗塞のリスクを下げるためにも**特定保健指導**で体重を減らしてメタボを予防しましょう！



心筋梗塞を発症

後遺症として…

参考文献：国立循環器病研究センター
https://www.ncvc.go.jp/coronary2/disease/acute_myocardial/index.html
 メディカルエンジン
<https://medical-engine.com/byoumei/myocardial-infarction-prognosis/>

不整脈

心不全

狭心症

心筋梗塞の状態によって合併症はさまざまですが、

心筋梗塞を再発される方が多いです

繰り返すとどんどん
心臓の動きは弱くなります

心筋梗塞で入院したら
 退院後の生活は
 入院前と比べ

大きく変わります!!

心臓を労わって・・・!

必須

通院

- ・継続しての通院、内服が必要になります。
- ・医師の指示のもとに、必要があればリハビリを行います。



禁煙

- ・絶対に禁煙が必要！
- ・タバコは血管を狭め、血液を固まりやすくします。



自分で変えていく

食事改善

- ・塩分、糖質、脂質の摂りすぎはダメ。(バランス良く)
- ・魚介類や野菜を中心に。



ストレス軽減

- ・過剰なストレスは禁物。
- ・ストレス解消するような発散法を見つけよう！



心筋梗塞は繰り返し起こることがあります。メタボリックシンドロームは心筋梗塞を起こす原因のひとつです。
 当院ではメタボリックシンドロームの改善を目的とした**特定保健指導**を実施しております。興味のある方は是非ご連絡ください。

一 お問い合わせ一
 048-781-1101
 月～金 9:00～17:00
 保健師：尾崎・込山・米澤



療養病棟では在宅復帰への支援に取り組んでいます



患者様やご家族様の中には退院に不安を感じる人も少なくありません。
 患者様やご家族の希望を伺いながら、退院に向けての目標や課題を、医師や看護師だけでなく、薬剤師や理学療法士、栄養士、社会福祉士なども



加わり、退院後の生活をイメージしながら方針を検討していきます。社会保障制度などの必要な手続きについても、分かりやすい説明を心掛けております。入院から退院後の生活に切れ目がないよう、安心して退院を迎えることを目指しております。



回復期リハビリテーション病棟の紹介

主に脳卒中などの脳血管障害や肺炎後等の廃用症候群、骨折の患者様が急性期病院での治療を終えて、自宅や施設での生活を目指してリハビリを行っております。リハビリは歩くことや体力をつけることだけではなく、着替え、トイレ動作、食事の用意や食べることなど生活動作の訓練もしています。患者様の中には退院後に、家事をする方、交通公共機関（バス等）を利用する方もいらっしゃいますので、リハビリの時間に買い物をして調理訓練や、実際にバスに乗って上尾駅まで行く訓練をすることもあります。また、自宅での安心した生活に戻るために家屋調査を行ったり、オムツ交換や着替え、車椅子への移乗方法、薬や胃薬、膀胱留置カテーテルの管理など、患者様に合わせた介護指導を行っています。ホームページの回復期ブログの中でも介護指導についての資料がありますので、是非参考にしてみてください。



AMG 大運動会開催

10月22日に4年ぶりのAMG大運動会が開催されました。AMGグループ全ての病院、施設、学校など、総勢で4000人以上が集まり、8つのブロックに分かれ、それぞれに優勝を争いました。コロナ禍で休止が続いた為、どのチームもとても気合いが入ってありました。当院では、運動会までの1か月間、ほぼ毎日、昼休みを利用して競技ごとに練習を重ねてきました。その成果があって、なんとブロック優勝を勝ち取りました！運動会を通じて、それまであまり接点がなかった職員同士の親交も深めることができました。今後の業務へと繋げていきたいと思っております。

